

令和4年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:20-4

担当部局・担当課名:厚生部 健康対策室 健康課

事業名	働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業	評価結果	一部改善
-----	------------------------	------	------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・アプリのダウンロード数を増やした方がいい。ダウンロードがあって初めてアクティブユーザーも生まれるので、ダウンロードを増やさないといけない。アプリは作って終わりではなく、育てていくものだと思う。
- ・アプリ自体検討が必要だが、違う仕掛けがあるといいと思う。
- ・このアプリについてはレビューが決まってからダウンロードしたが、よくできているアプリだと思った。他のメーカーのアプリとは競争を考慮しなくて良い。特に良いと思ったのは「お知らせ」の中で県の健康イベントの紹介をしているところ。働き盛りだけでなく高齢者も歩かないと弱るのでターゲットにするのもいい。
- ・取組みは先進的だと思う。何かをしながら稼げるアプリというのが流行っている。利用者数をしっかり増やすことが大事でそのためにはメーカー等の知見を活用することが必要。
- ・医療機関と連携して、健診結果の悪い人をターゲットにダウンロードを促すと良い。

【県民評価者の意見】

- ・良い事業だと思うが、アピールが足りないと思う。公共施設などにアプリのQRコードを置けばいいと思う。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者の評価シートによる評価				県民評価者総数	17
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政がやる必要はない のではないか)	役割分担 見直し (県ではなく、国や市町 村でやったほうがいい)	抜本的改善 (アプリの仕様、アプリ の中身を大きく変える)	一部改善 (大きい方向性は今の ままで、機能の変更や 現状把握をする)	現行どおり ・拡充 (取りあえず今までどおり 進めていく)
	0	0	2	12	3
県民評価者の 主な評価 シート コメント	【一部改善】 <ul style="list-style-type: none"> ・県独自の情報をお知らせできるならとても良いと思う。 ・愛用しており、メタボ対策になっている。市町村の健康部署と連携して普及させるのも一つ。 ・アプリで収集できる情報は、分析に積極的に活用してほしい。 ・医療機関と連携して推奨していけば、もっと活用してもらえないか。 ・アプリを利用することで意識が向上することは良いことである。 ・ゲーム性・ランキングが良いのではないか。健康診断でメタボの時に推奨するのも手。 ・他にも同様のアプリがあるため、県の健康関連イベントの情報を表示する機能や睡眠時のいびきや睡眠時間を計測する機能などの拡充で差別化を図る。 ・もっとPRを。できればテレビで。少人数グループを作れるようにするのもよい。 ・働き盛りがターゲットとのことで企業単位などで認知度を高めてほしい。 ・アプリ開発から6年ということで、バージョンアップをとっても期待している。 				
	【抜本的改善】 <ul style="list-style-type: none"> ・開始年くらいしか広告を見ていない。最近見ていないので終わったものだと思っていた。長続きしそ うにないアプリは入れたくない。良いものだと思います。 ・ウォーキングアプリがありすぎてアプリを開く回数が少なくなる。 【現行どおり・拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業の案内が少ない。公共でのPRを増やすべき。 ・医療費抑制効果があるのであれば現行どおりでよいのでは。 				

事業名	働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業	評価結果	一部改善
------------	------------------------	-------------	------

【参考】委員による評価

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政がやる必要はないのではないか)	役割分担 見直し (県ではなく、国や市町村でやったほうがいい)	抜本的改善 (アプリの仕様、アプリの中身を大きく変える)	一部改善 (大きい方向性は今のままで、機能の変更や現状把握をする)	現行どおり ・拡充 (取りあえず今までどおり進めていく)
	0	0	0	2	2
委員の 主な コメント シート	<p>【一部改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリ利用者増に向け、県内・市町村へのPR告知がもっと必要。 ・今後に期待がもてる取り組みであると思う。健康意識に関心を持ち始めた人、健康意識は高いが方法をもっと知りたい人に対してPRできるように、病院など親和性の高いところにQRコードを設置したり、紹介機能で家族からお勧めしたりできるようになると良い。 <p>【現行どおり・拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩くことに関心のない層をターゲットに、関心を持ってもらうきっかけとしては、シンプルで分かりやすい。アプリダウンロード数を増やすために、健康講座等の情報発信を積極的に行う、ウォーキングイベントの開催などを進めてほしい。また高齢者への展開も検討していただきたい。 ・ウォーキング数の把握を軸に、アプリを伝達してくれる方を増やすための取組みを実行してほしい。あまり多くの機能を増やしすぎないように方針を決めた方がよい。 				

県の対応

対応方針	一部改善	事業内容見直し			
		<ul style="list-style-type: none"> ○医療保険者等と連携し、特定健診の受診案内や特定保健指導の中でアプリの利活用を促進 ○アプリにグルーピング機能やランキング機能等を追加 ○県内のスポーツチームとタイアップしたPRイベントを開催 			
R5当初予算での対応	R5当初予算(案)	12,000(千円)	R4当初予算	5,000(千円)	増減額 +7,000(千円)
	増減理由	・民間等との連携やアプリの機能拡充による経費増			

事業名	働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業	評価結果	一部改善
------------	------------------------	-------------	------

当初予算編成プロセスの見える化

令和5年度当初予算	要求状況	要求額	12,000(千円)	前年度予算額	5,000(千円)	
		事業の目的	主に「働く世代」の健康づくりを支援するため、歩数計アプリを使用した健康ポイント事業を実施し、「楽しみながら」「継続して」健康づくりに取り組む環境を整備するもの			
		事業内容	①健康ポイント事業の実施、医療保険者等との連携 引き続き、健康づくりの取組みに健康ポイントを付与し、インセンティブとして景品を提供する健康ポイント事業を実施 新たに、医療保険者等と連携し、特定健診の受診案内や特定保健指導の中でアプリの利活用を促進する。 ②アプリの機能拡充 グループ機能やランキング機能等を追加 ③民間と連携したイベントの開催 県内のスポーツチームとタイアップしたPRイベントを開催			
		積算内訳	①5,000千円、②5,000千円、③2,000千円			
	予算編成過程における議論	レビューにおける意見を踏まえ、医療保険者と連携したアプリの利活用促進などに取り組むこととしており、適切な見直しが行われている。				
	最終的な予算案	予算額	12,000(千円)	/		
要求時点からの変更点		変更なし				